

有形文化財 彫刻

市指定

じゅういちめんせんじゅかんのん ぼさつりゅうぞう
十一面千手観音菩薩立像

所在地：飯富2586

所有者：飯富寺



像高165cmの寄木造、玉眼肉身部金箔。胎内背面には小川九郎兵衛という仏師名が墨書で記され、また、飯富郷の地名と造立関係者の覚雄・覚俊の僧名も見られます。制作年代は、作風から近世前期とされています。作品は優秀であり、製作者・造立関係者・地名を知ることができるなど、本市の歴史を知る上でも貴重な文化財です。像高 165.0cm 胸奥 29.5cm 台座高 43.0cmを測ります。



飯富寺本堂